



FUMITSUKI
 文月
 vol.22

FUMITSUKI vol.22

文月のこと

季節は色をしつかり背負い
 色はきせつをしつかりしよっており
 われわれもすっぽり抱きしめられていた。
 そんなひかってひかってみえた
 中間色のふくらみを
 毎月お手紙にてお届けしています。

Mail info@shiho-ueda.com
 Web shiho-ueda.com
 Web Store shihoueda.stores.jp



shiho ueda

植田 志保:美術作家 1985年 兵庫県生まれ。
 「色のすること」と冠した抽象的表現を、言葉や絵に置き換え、平面のみにとられない表現を発表してきた。装画、空間装飾への作品提供。舞台のアートワークを担当するなど、活躍は多岐にわたる。フランス、スイス、ドイツでの展覧会、国内ではROKKO MEET ART「芸術散歩2010」、iTohen(大阪)、森岡書店(東京)、スパイラル(東京)、伊勢丹新宿本館#5、梅田葛屋書店、インターコンチネンタルホテル 大阪、CASE garelly 他 個展多数。

Shiho UEDA: Born in 1985 in Hyogo Prefecture, Japan. Study of interior design and arts at the Kyoto University of Art and Design. Since 2006 she works under her leading theme of "the manifestations of colour" as an independent artist in her studio in Osaka, in two and three dimensions and exhibits her work in Japan as well as in Europe.

In a Flower scope

"In a Flowerscape"は"対話から生まれる描画"です。
 好きなお花と大切なことばをお聞きし、対話しながらおこなう公開制作やWSを、各地で開催。



personal drawing: Your favorite flower and verb in motif to draw the color of image .
 about 40min per person.

こんにちは。

森のなか、雪の気配を感じながらすすぐ冬です。

さむくて細胞がひきしまるおかげなのか、

この季節は、なまえの由来を

追っかけたりしています。

わたしのなまえの「志」は、

“贈りもの。”という意味もあるそうで、

そのように保ちつづけられたら、と

こころの置き場所と行き先は、整うのでした。



あなたのなまえは、

どんなふうに言っていますか？

また、聞かせてください。

目に、はなに、口に、肌に、みみに、

芽吹くものがたくさん届く時季！

ひきつづき、ごきげんな日々を。